

< 広島市 様 >

受診率：改善傾向を認めます。個別検診の実施状況が、受診率アップにつながっているようです。しかし胃がん 20/23 位、大腸がん 23/23 位 です。

疫学的解析結果によると、対象者数と受診率の間には相関関係が認められていません。工夫が必要です。

精検受診率：いずれのがん検診においても、前年度よりも改善傾向を認めています。

ただし、もうひと頑張りが必要です。精検の受診勧奨に工夫が必要です。「要精検」となった受診者への精検受診勧奨は、未把握改善にも繋がります。

「めざそう！未受診+未把握＝10%以下」

- ✿ 胃がん検診：精検受診率は、平成 25 年度と比較し、54.3→69.3%に上昇しており、許容値までもう少しです。未把握率については、45.6→30.6%に低下しており、努力が伺えます。
- ✿ 大腸がん検診：受診率は、平成 26 年度と比較して、7.0→7.6%に上昇しています。精検受診率も平成 25 年度と比較し、42.6→61.4%、未把握率も 57.0→37.7%に改善しています。大腸がんは、がんの部位別死亡率 男性 3 位、女性 1 位になっています。精密検査は、時間も費用もかかりますが、早期発見・早期治療の必要性を PR するなど広報に工夫をしましょう。
- ✿ 肺がん検診：受診率は、上昇傾向です。精検受診率は、平成 25 年度 41.3→59.3%、未把握率は、56.9→40.3%に改善しています。肺がんは、対策型検診の中では、5 年相対生存率は一番低くなっています。
- ✿ 子宮頸がん検診：受診率は、広島県平均を上回っており、県内 7 位です。個別検診利用による受診率が高いようです。精検受診率は、平成 25 年度と比較し、38.6→58.4%に改善していますが、未把握率が許容値の 4 倍になっています。精検対象者の追跡方法に工夫が必要です。
- ✿ 乳がん検診：受診率は、18.8%と改善傾向を認めます。精検受診率は、76.4%に上昇し、未把握率は 35.7→23.4%に改善傾向です。今後は、精検対象者の追跡について工夫が必要です。

平成 28 年度 広島県がん検診精度管理推進事業

市町別 情報提供および提案 あなたの市町へのメッセージ

公益財団法人広島県地域保健医療推進機構 健康づくり推進部 健康推進課
〒734-0007 広島市南区皆実町一丁目 6-29
☎ (082) 254-7132 Fax (082) 254-7173
Mail : kikaku@hiroshima-hm.or.jp